

南原小学校だより

平成27年2月27日（金）

2月25日（水） 後期総会を開催

白馬会 大きな一歩を踏み出して

校長 むこう 向 だ 田 あきら 聡

25日（水）午後、今年度の白馬会活動の総まとめとして後期総会が行われました。今年度の白馬会は大きく一歩踏み出しました。本校の重点としている縦割り活動、運動会の縦割り種目や、里芋づくり・芋煮会など一年を通して同じ縦割り班で取り組んできましたが、白馬会としてもスポーツ大会や白馬祭でさらにかかわりを深めてきました。上級生のリーダーシップが養われ、下級生が「自分も将来あんな先輩になりたい。」と憧れるなど、よき目標となることができました。そして、個々の自尊感情を育む事ができたと振り返っています。また、「今の社会のために自分達にできることはないものか。」とペットボトルキャップ回収に加えて、アルミ缶回収を開始しています。なかなか目標の量に達するのは難しいですが、やる気を持って踏み出したことが素晴らしいと思っています。

協議の中では、様々な前向きな意見や感想、新たなアイデアなどが出され、活発な話し合いがなされました。6年生からは精一杯やってきた達成感と自信、できなかったことを後輩に託す気持ちが感じられまし



来年度に向けて(会長・副会長)



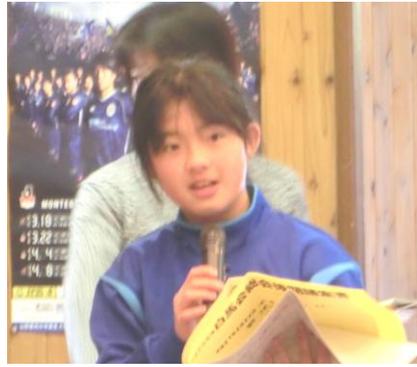
自分の意見を積極的に挙手・発言



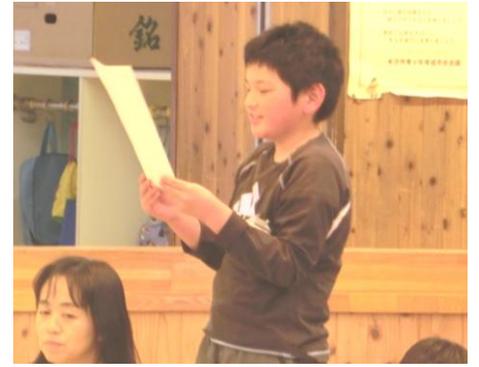
意見を真剣に受け止め、ともに考える今年度のリーダー達



期待を込める6年生



1年経験し率直な意見を述べる4年生



初めてでも堂々とする3年生

た。5年生からは、来年は自分達が最高学年としてリードしていく責任感とやる気を感じました。4年生には、今年度初めて仲間入りして感じた素直な感想や意見を述べる姿がありました。そして、今回は来年度から仲間入りするということで3年生も前半だけでしたが一緒に考えました。そして、遠慮なく率直な感想や意見を述べることができました。それぞれ「たいへんいいなあ！」と頼もしく感じたところです。白馬会は大きな可能性を秘めています。来年度の白馬会に期待したいことは、「自分達の生活をもっとより良いものにすること」「仲間一人一人を自分達の力で守り合うこと」「社会（地域）のために自分達のできることに挑戦すること」です。そうした意味で今回よい意見がたくさん出されましたので、みんなの意見を生かした、来年度のさらなる進化を期待しています。



「意見のある人は立ってください。」と言うとたくさん立って(5年)



議長団もたいへん

「がんばってください。」
「ごくろうさまでした。」
「がんばります！！」



「マイク移動で3Kmぐらい走った？」
「それ以上かも！？」
「事務局ごくろうさま！！」



今年度役員から来年度役員へファイルと成果・願いの引き継ぎ